

AGES
SHIF T 全てのことには“時期”がある
あなたは“その時”未来にどんな種を蒔きますか

2013 蒔かれた種が

2014 今、芽吹きだす！

“立ち上がれ！全ての人よ、立ち上がれ！
一つのグループも取り残されるな”

SHIFT OF THE AGES



～ マヤ族長老が旅した時間の軌跡 ～



BIG BEAR LAKE
INTERNATIONAL
FILM FESTIVAL

ベストインターナショナル
映画賞受賞
2013



RIVERSIDE
INTERNATIONAL
FILM FESTIVAL

ドキュメンタリー部門
観客賞受賞
2013



WINNER

WORLD INTERFAITH HARMONY
FILM FESTIVAL

2013



公式ノミネート

SEDONA
INTERNATIONAL FILM FESTIVAL

2013



BLACK HILLS
FILM FESTIVAL

2013



Intendence
Film Festival

2013



SPIRIT
Tel Aviv Film Festival

2013

4.11 “PLAY IT FORWARD” 上映会 in 武蔵小金井

日時：2014年4月11日（金）18:45 開場

19:15 オープニングトーク 鈴木美穂（字幕翻訳） × 町田光（ライター）

19:45 上映開始（21:20 終了予定）

会場：小金井市民交流センター 小ホール（東京都小金井市本町 6-14-45）<http://koganei-civic-center.jp/>

※JR 中央線 武蔵小金井駅前（南口徒歩約1分）

小田急バス、関東バス、西武バス、京王バス「武蔵小金井駅」下車徒歩約1分

入場料：前売り 3,500円 / 当日 4,000円（全席自由）

※入場者全員に「Shift of the Ages」日本語字幕版 DVD 付き

申込：（事前申込制）お申込み・その他詳細については、sotajapan.org/movie/event.html

主催：スペース・アオテアロア 田辺 <http://www.aote-aroa.com>

問合せ：info.shift.ages@gmail.com（田辺 /080-5184-3374）

SUPPORTED BY SOTA JAPAN

sotajapan.org/movie/

THE WAY OF SHIFT OF THE AGES

7年間に及び撮り続けてきたドキュメンタリー映画“SHIFT OF THE AGES”。神聖なるマヤの預言を携えた一人の長老が歩んだ軌跡には、今起きているこの急激な変革期を生き抜く、愛と叡智に満ちた姿があった。それは、祖先たちの傷を癒し、そして分かち合いながら、私たちは元々一つであることを知る旅でもあった。しかしこれは、決してマヤ族長老『Wakatel Utiw (さすらう狼)』に起こった特別な奇跡・軌跡ではなく、同じ地球で同じ時代を生きる私たち『一人一人の魂』に、今まさに起きていることである。

STAFF AND CAST

さすらう 狼
ワカテル・ウティウ (マヤ名)
アレハンドロ・シリロ・ペレス・オッシュラ



“Wakatel Utiw” Alejandro Cirilo Perez Oxlag

マヤ・キチュー族の大長老であり、Day Keeper (デイ・キーパー=マヤ暦と預言の保持者)として、マヤ伝統を紹介する活動を世界中で行っている。北米・中米・南米すべての先住民族で構成されるアメリカ大陸先住民族長老評議会及び、グアテマラ共和国先住民族長老評議会の代表。また、元グアテマラ政府先住民族特別大使でもある。1980年にAj Q'ij (ア・キー=マヤ伝統文化の長老)となり、幼少の頃に亡き父親より受け継いだ2000年来、家系代々に伝えられてきた「聖なる杖 (人々の心とエネルギーを一つにする力を持っていると言われている)」を携えて、マヤの預言を全うする任務を開始した。

エリザベス・アラウホ
Elizabeth Araujo / 共同プロデューサー



エル・サルバドル出身。思いやり溢れる人柄と優れた判断力を持ち、文化の境界線を越えて活動が続いている。アメリカ大陸先住民族長老評議会のメンバー及び、さすらう狼の通訳として世界中を旅し、マヤのメッセージを広げる手助けを行ってきた。また、グランマとして母なる地球との統合や調和をもたらすために世界中で開催されている様々なセレモニーへ招聘されている。

フィル・レーン Jr.
Chief Phil Lane Jr.



スー・ダコタ族及び、チカソー族出身。教育行政学修士号を取得し、出版や映画、TV番組などの製作経験を持つ。1992年、名誉あるウインドスター賞を先住民として初受賞。また、Four Worlds International Institute (FWII) 会長として、永續可能なコミュニティの創造に力を注ぎながら世界中の先住民族と共に活動している。

スティーブ・コーブランド



Steve Copeland /
ディレクター・プロデューサー・脚本

本映画プロジェクト発起人であり、変革的エンターテイメントを提供するP-Qubd LLC代表である。これまで、小規模なチャリティイベントから大規模なスポーツや音楽のフェスティバルなど多くのイベントを手掛けてきた。また、「Roman」や「Kush」などの映画製作にも携わる。2005年、マヤ族長老との運命的な出会いにより、あることを託された。それは、マヤの預言に対する誤解を払拭し、マヤ族の神聖なる実話を映像に収めることであった。11年間に及び旅を終え、監督デビュー作となる映画「Shift of the Ages」を三部作ドキュメンタリー映画の第一弾として公開する。

Joseph Giove / エグゼクティブ・プロデューサー・脚本
Myles Connolly / プロデューサー
Cris Borgnine / 撮影ディレクター
Herwig Maure / 音楽

クオリアンカ・キルチャー
Q'Orianka Kilcher / ナレーター



「ニュー・ワールド」(2005年英・米/デレンス・マリック監督)のヒロイン、ポカホンタス役で有名なアメリカの映画女優。2006年ナショナルボードオブレビュー最優秀賞、2006年最優秀ラテンアメリカ女優としてアルマ賞を受賞した。また、先住民人権活動やアマゾン開発反対運動、児童教育プロジェクトなどにも関わっている。

鈴木 美穂
Miho Suzuki / 字幕翻訳

古来より受け継いできた伝統や文化を次の世代へと繋ぐため、日本と海外の架け橋として、マヤ・ワイタハ・シューマッシュ・ヤキ・ナバホ・ダコタ族などの先住民長老来日やTV番組・書籍の取材コーディネーター及び、通訳として活動する。本映画の撮影にも一部立ち会う。

PLAY IT FORWARD ~ 次の人へ ~

PLAY IT FORWARD (プレイ・イット・フォーワード)とは、受け取った“IT=何か”を次の人へ渡し、受け取った人はまた次の人へと繋がり、広げていくことです。その“何か”は、人それぞれです。映画を見て感じた思いや愛、メッセージ、DVDかもしれません。この映画はツールです。映画を通して、あなたのコミュニティにポジティブな“SHIFT=変化”をもたらし、そして次へと渡し下さい。

SOTA JAPANは、有志によって2010年より活動を開始しました。「SOTAな人」はいますが「SOTAの人」はいません。集う人々がそれぞれの活動に主軸を置きながら、SOTAコミュニティを活用して協力、共鳴し合い、それぞれの活動をより推進しやすくなることを目指します。SOTA JAPANは、営利団体でも非営利団体でもなく、「ムーブメント」です。いかなる宗教、政治、商業団体でも、活用していただくことは可能です。



あなたにとっての「SHIFT OF THE AGES」とは？ あなたはその時、未来にどんな種を蒔きますか。

Facebook「SOTANET」へのコメントをお待ちしております

facebook.com/Sotanet